

主要事業の実施報告 (2017年11月-2018年1月) 及び今後の主要事業

2018年 1月13日



公益社団法人
日本ユネスコ協会連盟

民間ユネスコ運動の 普及・実践

第74回日本ユネスコ運動全国大会in函館

日時：2018年7月7日（土）～8日（日）

大会テーマ：広げよう平和・共生の心
～北の大地から次世代へ～

参加募集締め切り：2018年4月20日（金）

募集開始！！

（機関誌1月号に募集要項封入）

北の大地“函館”に是非お越しください！

第74回 日本ユネスコ運動
全国大会 in 函館
広げよう平和・共生の心 ～北の大地から次世代へ～

2018年 7月 7日(土) 8日(日)

● 函館市芸術ホール / 函館市五稜郭町37-8
● ホテル函館ロイヤル / 函館市大森町16-9

主催：公益社団法人日本ユネスコ協会連盟・北海道ユネスコ連絡協議会・函館ユネスコ協会
後援（申請中）：外務省・文部科学省・日本ユネスコ国内委員会・国際連合広報センター・ESD活動支援センター・北海道・北海道教育委員会・北海道議会（公社）北海道アイヌ協会・函館市・函館市教育委員会・函館市・北見市教育委員会・北見市教育委員会・国際ソロプチミスト函館・北海道新聞函館支社・函館新聞・函日新聞函館支社・函日新聞函館支社・NHK函館放送局・HBC函館放送局・STV函館放送局・UHB函館支社・TVh函館支社・FMほのるか・NCV函館センター・函館商工会議所（一社）函館青年会議所（一社）函館国際観光コンベンション協会（公財）函館市文化スポーツ振興財団（一財）北海道国際交流センター・函館市縄文文化交流センター・函館アイヌ協会・函館の歴史の風土を守る会・五稜郭の文化財継承を考える会・函館市地域交流まちづくりセンター（一社）道南歴史文化復興財団（社団）函館文化会・市立函館市立函館野鳥会・函館市縄文文化伝承の会・北海道教育大学函館校・公立ほこだて養老大学・函館工業高等専門学校・函館大学・函館医科大学・函館大学短期大学
ロシア経済連邦総合大学函館校

機関誌ユネスコ2018年1月号封入

2017年度ブロック別研究会 全て終了

テーマ: 会員の拡充

ブロック	2017年度開催	主管
北海道	10/14(土)～10/15(日)(終了)	釧路ユネスコ協会
東北	10/21(土)～10/22(日)(終了)	いわきユネスコ協会
関東	10/14(土)～10/15(日)(終了)	NPO法人市川市ユネスコ協会
中部東	9/2(土)～9/3(日)(終了)	厚木ユネスコ協会
中部西	10/28(土)～10/29(日)(終了)	三重県ユネスコ連絡協議会
近畿	10/14(土)(終了)	紀北ユネスコ協会
中国	11/18(土)～11/19(日)(終了)	防府ユネスコ協会
四国	11/18(土)～11/19(日)(終了)	高松ユネスコクラブ
九州	11/25(土)～11/26(日)(終了)	沖縄県ユネスコ協会

12月2日(土)に、近畿ブロック会員を対象とした日ユ協連主催セミナーを実施



第9期ユネスコスクール ESDアシストプロジェクト募集開始

- 三菱東京UFJ銀行、
- 三菱UFJフィナンシャルグループの協力にて実施
- 国内のユネスコスクール加盟校を
対象とした助成事業
- 募集期間は2017年11月27日(月)
～2018年1月31日(水)

主催：  公益社団法人 日本ユネスコ協会連盟 協力：  MUFG 三菱東京UFJ銀行  MUFG 三菱UFJフィナンシャルグループ



第8回ESD国際交流プログラム

- 三菱東京UFJ銀行の協力のもと、ユネスコスクールにおける持続可能な開発のための教育(ESD)の普及を目的に、ユネスコスクールの高校生をインドネシアに派遣する。
- 12/14締切りまでに、過去最多の216名の応募があった。
- 厳正なる書類選考の後、1月下旬に参加者を発表予定。
- 訪問先(予定)
 - ガジヤマダ大学がコミュニティと実施のESD活動
 - 現地ユネスコスクール
 - UNESCOジャカルタ事務所、日本大使館
 - 三菱東京UFJ銀行ジャカルタ支店

サイエンススクール

協力:MSD株式会社

人々の健康や身体に関する科学の力を伝え、軟膏作りを体験する。2017年度は10校で実施した。



12/1	熊谷市立長井小学校
------	-----------

第42回みどりの絵コンクール 表彰式開催

- 「守ろう地球のたからもの」プロジェクトの一環として、三菱UFJ環境財団との共催で実施。絵を描くことを通じて子どもたちが自然に親しみ、自然の美しさ・大切さを知ることが趣旨とした絵画コンクール。
- 今年は25,026点の応募があり、最優秀賞9点、優秀賞34点、入選407点が選出。
- 12月9日に表彰式が行われ、鈴木理事長が出席。



2017年度「ユネスコ協会ESDパスポート」

- 今年度は31ユ協が参加。
- 12月16日、23日には、それぞれ名古屋ユ協主催、大阪府連主催で体験発表会開催。
- その他のユ協でも1月以降、開催を予定。



12/16名古屋



12/23大阪

寺子屋リーフレット制作プロジェクト

- 2016年度最優秀作品による新リーフレット

2月ユ協便にて配布予定。

HPからのダウンロードも準備中。

- 今年度「リーフレットコンテスト」

1/12(金)応募〆切

参加校からの学校代表作品が出そろった。

2月 ウェブ投票受付

3月 受賞作品発表

新リーフレットのダウンロード、および2月のウェブ投票ご参加については、ホームページ「活動ニュース」にてご案内します。



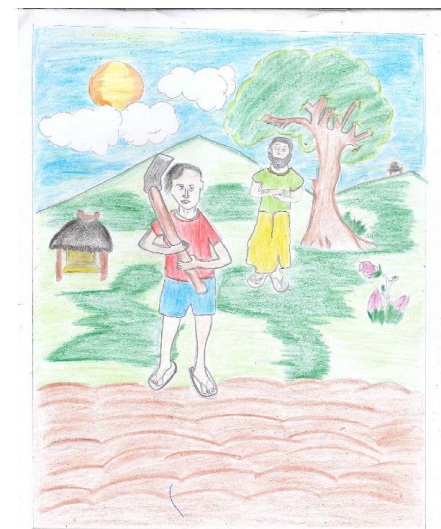
三菱アジア子ども絵日記フェスタ 第13回(2017-18)

- 2018年2月14-15日に日本国内の代表8作品を選考予定
- 国内選考を経たアジア24の国・地域の絵日記作品について、2018年4月3日に国際選考会を実施し、各国のグランプリ作品が決定
- 2018年7月24-28日にかけて各国グランプリ受賞者を日本に招待し、国際表彰式やレセプション、小学校訪問などの関連イベントを予定



代表作品例
ミャンマー

လယ်တောသို့ သွားခြင်း (7.10.17)
ဣန္ဒြေတော်တို့ ဖြစ်လာနိုင်သည်။ လယ်ယာ၊ ခိုက်ဖျိုးရေး နှိုင်း ဖြစ်ပါသည်။
သန်လော့ပြင်သာ ဣန္ဒြေတော်သည် အစဉ် နှက်ကလေး လယ်တောသို့သွား၍ လယ်ဖွားကို
ထွန်ပတ်စိုက်ဖျိုးပါသည်။ဣန္ဒြေတော်၏ လယ်ယာဖြေ ဗွားကို ချော့ခြင်းဖြင့် ဖြည့်ခြင်း
ခိုက်ဖျိုးရေးဖြင့် ဣန္ဒြေတော်၏ တစ်နေ့တော့ကို ကုန်ဆုံး ဖော်ပါသည်။ ဣန္ဒြေတော်
၏ လယ်ယာဖြေဖွားကို ဣန္ဒြေတော် အဖွဲ့ဖြစ်သော် ဖြစ်ပါသည်။



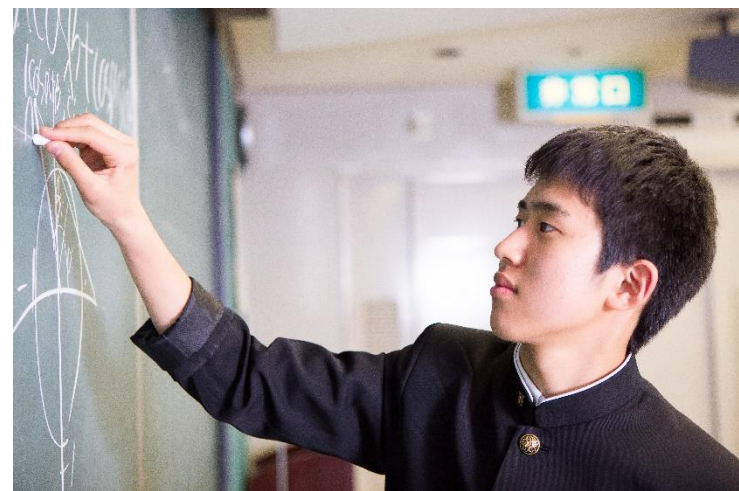
The Salwatu lewiti, baru la ajude ac la ai su-puboa
falta iha loac ate haei kude modo no ai-hoi sin seluk
Joan.

東ティモール

東日本大震災 子ども支援募金

ユネスコ協会 就学支援 奨学金

- 2017年11月、第3四半期分の奨学金を送金した。



引き続き、募金のご協力をお願いいたします。

第4回

アクサ ユネスコ協会 減災教育プログラム

- 助成校22校が助成金と研修成果を活かして、日本各地で地域と連携した減災教育を実践。
- 2月23日に都内で活動報告会を開催予定。

北海道 釧路市立山花小中学校
北海道標津高等学校
岩手県 岩泉町立小本小学校・中学校
宮城県 亘理町立高屋小学校
宮城県 宮城県気仙沼高等学校
栃木県 栃木県立栃木農業高等学校
千葉県 千葉県立桜が丘特別支援学校
埼玉県 川口市立柳崎小学校
東京都 墨田区立両国中学校
長野県 諏訪市立城南小学校
愛知県 名古屋市立内山小学校
愛知県 愛知県立海翔高等学校
京都府 京都市立紫野高等学校
兵庫県 神戸市立須佐野中学校
兵庫県 兵庫県立淡路高等学校

岡山県 岡山市立曾根小学校
広島県 広島県立瀬戸田高等学校
島根県 益田市立真砂中学校
徳島県 上板町立高志小学校
愛媛県 新居浜市立惣開小学校
熊本県 熊本県立東稜高等学校
宮崎県 宮崎県立門川高等学校



世界寺子屋運動
世界遺産・未来遺産
ほか

書きそんじハガキ・キャンペーン2018

●過去最多の160ヵ国が参加！

●12月18日に書きそんじハガキ・キャンペーンリリースを配信。ホームページにキャンペーン特設ページも開設。

www.unesco.or.jp/terakoya/kakisonji2018

●新作動画4点を制作→キャンペーン特設ページよりダウンロード可能。

皆様とともに110万枚分のハガキ回収を目指します！



書きそんじローで
世界を救おーっ!



11枚の書きそんじハガキで、ひとりがひと月学校に。
ユネスコ世界寺子屋運動

未使用の切手や
プリペイドカードも受付中!



アフガニスタン寺子屋プロジェクト

●ミルバチャコット寺子屋完成

16軒目となるカブール北部のミルバチャコット郡の寺子屋 (CLC) が完成 (写真①)。

今後、開所式典を実施する予定。



●バーミヤン寺子屋外壁完成

教育省識字局の支援によりバーミヤン・ハイダラバッド村の2軒の寺子屋 (CLC) の外壁が完成。バーミヤン県知事をはじめ教員や地域の人びとが出席し完成式典が行われた (写真②)。



●UNESCOとの連携

カブールとバーミヤンを中心に識字クラスと職業訓練を継続。UNESCOが新たに作成した職業訓練の教科書を寺子屋で活用予定。

世界寺子屋運動 アンコール寺子屋プロジェクト

●スラエン・スピアン寺子屋建設

州内12郡で最後となるスレイナム郡にて建設中。2018年3月下旬頃に開所式を予定。

●公立中学校への進学支援

小学校中途退学者で、寺子屋で学んだ子ども76人が中学校へ入学。11月下旬、「初等教育修了認定書」授与式兼・中学校の学用品、制服等の贈呈式を実施。

●寺子屋の自立運営支援

12月26-28日、寺子屋運営委員対象の研修会を実施。リーダーシップや課題解決プロセスを学習した。



世界寺子屋運動

ネパール寺子屋プロジェクト

●教育支援の実施

小学校クラス(19クラス)や幼稚園クラス(2クラス)を継続実施。2018年1月から4ヵ月間の中級識字クラス(100クラス、2,000人を対象)がスタート。

●寺子屋完成間近(18軒目)

2015年のネパール中部地震(ゴルカ地震)の震源地の寺子屋(CLC)の建設が90%終了(写真①)。現在は地域の建物で幼稚園クラスを実施。

●ネパールから関係者来日

2017年12月11日～20日までネパール寺子屋運動の現地パートナー職員と寺子屋運営委員が来日し、支援者を訪問(写真②)。



世界寺子屋運動

新規 ミャンマー寺子屋プロジェクト

●中途退学者継続教育プログラム

バゴー地方域の29村で、小・中学校を中途退学し、働いている10～17歳の青少年480人(女子287人)が継続参加。

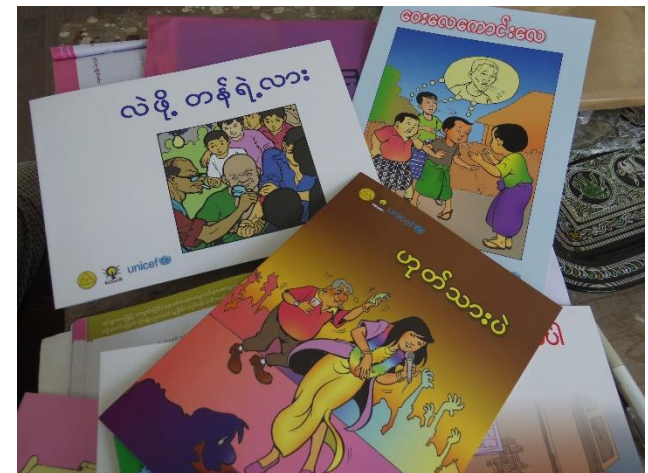
●学習内容

読解力向上(識字含む)、算数、保健衛生、生活スキルなどの授業を実施。

その他、人間関係の築き方、伝染病、HIV/AIDS、タトゥーの危険性、性と生殖に関する健康と人権など、10代の若者の問題に直結した幅広いテーマが扱われている。

■場 所 小学校(15)、僧院(7)、民家(4)、
教育事務所等(3)

(2017～19年度は建物支援の予定なし)



アフガニスタン／ネパール

●アフガニスタン

カブール市内のSAHA診療所を支援。

来院した子どもへの栄養補助食品の配布、診療、薬の無料配布を継続。



●ネパール

国際仏教協会を支援。

ルンビニでは12地域で、栄養状態がよくない子どもを対象に、栄養補助食品を配布(4カ月間)。



世界遺産活動

カンボジア バイヨン寺院彫像修復プロジェクト

2016年4月～2018年3月を第3フェーズとして実施中

アンコール遺跡の一つ、バイヨン寺院における彫像修復・人材育成事業を引き続き実施。



2018年1月9日～10日、寺子屋の子どもたちによる、世界遺産の学習と遺跡修復体験を実施。



「世界遺産年報2018」の発行



特集:「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群

発売日:2018年1月31日

発売元:講談社 /1000円(税別)

2017年度は、22年間続いた宝くじ協会の助成がなくなったため、寄贈はやむなく中止。

全て市販となりますのでご了承ください。

「ダスキン・クリーンアップマイタウン世界遺産編」の実施



株式会社ダスキンのCSR活動「クリーンアップマイタウン」の世界遺産編として、2017年12月10日(日)高野山・金剛峯寺にて実施。

参加人数：123名



2018年度からは、日本各地の世界遺産にて実施予定。

『プロジェクト未来遺産 2017』 4プロジェクト決定(鹿児島県から初登録)

12月4日(月)東京大学で未来遺産委員会を開催
『プロジェクト未来遺産 2017』 4プロジェクト 決定

プロジェクト名	団体名	団体所在地	推薦団体
おらほのながめづくり —『遠野物語』の文化的景観を守る—	遠野市土淵町山口自治会	岩手県遠野市	遠野ユネスコ協会
福野夜高祭 ～「災厄からの復興の心」を引き継ぐ プロジェクト～	福野夜高祭連絡協議会	富山県南砺市	南砺ユネスコ協会
未来へつなぐ子ども達の健康と健やかな成長を ～田井子供神相撲～	田井子供神相撲保存会	香川県高松市	高松ユネスコ協会
子供と命をつなぐ ジッキョヌホーのトウギョの里プロジェクト	NPOファンゲル塾(名水のむらジッキョ、自立・創造委員会)	鹿児島県大島郡知名町	知名町長

普及広報関連

日ユ協連ウェブサイト

各事業の最新情報や
記事を順次更新中。

支援のお願い
「寄付金控除」が受けられます。

日本ユネスコ協会連盟について 文字サイズ変更 標準 拡大 English 公益社団法人 日本ユネスコ協会連盟

ユネスコ世界寺子屋運動にご協力を。
未使用の切手やプリペイドカードも受付中。

書をそんじろー

©Oentzu

世界寺子屋運動 発展途上国の教育支援	世界遺産活動 世界遺産を守る	未来遺産運動 日本の文化・自然を守る	東日本大震災子ども支援募金活動報告 特設ページはこちら
			ユネスコ世界寺子...

「遺贈」広報の継続

12/25発売の雑誌
「President」の付録
号(遺贈特集)に遺
産の寄付を呼びかけ
る広告を掲載。



100年後の子どもたちに美しく平和な社会を残したい。
そのための種蒔きを私たちはおこなっています。
世界中の人たちが学び、つながり、行動することが
平和への何よりの近道。
教育の機会をすべての人に、そして豊かな自然や町並み、
伝統文化を未来につないでいくための地道な活動を
国内外で続けています。

あなたの遺産を未来を生きる子どもたちのために…。

横浜新川の川辺再生活動(特別展三島市)

Peace for Tomorrow
～広げよう平和の心～
未来の平和のために何を遺せるだろう



●活動内容や遺贈についてもっと詳しくお知りになりたい方は、最終ページの資料請求ハガキへ。

お問い合わせ先
日本ユネスコ協会連盟 遺贈担当
〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-3-1 朝日生命恵比寿ビル12階
HP <http://www.unesco.or.jp/izou>
電話 03-5424-1121 MAIL izou@unesco.or.jp



公益社団法人
日本ユネスコ協会連盟

公式フェイスブック

活動の様子や現地の情報、トピックスなどをいち早くお届けしています。ぜひ「いいね!」をクリックしていただき、多くの方々との情報共有をお願いします。 <http://www.facebook.com/unesco.or.jp>



・[登録数]
3,217人
(12月19日現在)

機関誌「ユネスコ」1月号の発行

2018年11月発行(1.4.7.10)の1日発行(年4号)号外1159号 11月24日発行 日本ユネスコ協会 発行 1159号 0642

United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization

日本ユネスコ協会

ユネスコ

2018.1 vol. 1159



第1回「プロジェクト未来遺産」に採録された「数プロジェクト」は、多岐の分野に欠かさない事業の育成を通して、伝統の継承を次世代へ継承することを旨としている。

CONTENTS

- 1 未来遺産運動 10年のあゆみ
- 2 未来に託す 様々な思い 遺贈のご案内
- 3 TOPICS
- 4 ●グローバルフェスタ JAPAN 2017
- 5 ●国際数学デーにイベント開催
- 6 ●寺子屋の歴史博物館スタッフが来日
- 7 ユネスコ活動の広場
- 8 ●各地ユネスコ協会の活動
- 9 ●ブロック・ユネスコ活動情報報告
- 10 ●活動報告
- 11 ●アクサ ユネスコ協会防災教育プログラム
- 12 ●東日本大震災子ども支援基金
- 13 ●ESDバスタード 最新情報
- 14 ●サイエンス・スクール
- 15 ●ESDアジストプロジェクト
- 16 ●世界寺子屋運動
- 17 ●世界遺産活動
- 18 ●未来遺産活動
- 14 会員の皆さまのページ
- 15 お知らせ・募集

10周年を迎えた未来遺産運動

日本全国には、それぞれの地域に特色した豊かな文化や自然環境が存在する。そうした地域の遺産は、偶然ではなく、市民による営みによって私たちに残されてきたものだ。

有形・無形の文化財や自然環境などの保存・保全については、政府や地方公共団体によって多くの施策がとられていた。その背景にある市民による保全活動を広げ、次世代へ伝えていくために、日本ユネスコ協会連盟の未来遺産運動は2009年にスタートした。

未来遺産運動は、市民による保全総動員活動(=プロジェクト)を顕彰し、企業や教育機関、ユネスコ協会とともに、日本全体で「100年後の子どもたち」に継承すべく総力を結集し、保全総動員の仕組みを構築していくことを目指している。今年10周年を迎えた未来遺産運動。これまでに町並み、伝統芸能・祭典、自然環境などを対象とした、地域性を反映する市民による活動が「プロジェクト未来遺産」として登録された。登録の効力として、地域内外における活動の広がりや、企業によるサポートなど、活動の輪が確実に広がっている。

2018年は10周年
を迎えた未来遺産
運動にフォーカス。

10月10日発売の
「文藝春秋」遺贈特
集に掲載された会
長のインタビュー記
事も掲載。

ユネスコ情報マガジン(メール配信)

第235-237号 発行

=====

=====

□■□ ユネスコ情報マガジン □■□

《2017年12月4日 通巻第236号》

=====

公益社団法人日本ユネスコ協会連盟

National Federation of UNESCO Associations in Japan

「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に

平和のとりでを築かなければならない — UNESCO 憲章前文より」

=====

目次

=====

■情報カレンダー■

□ 【助成金のお知らせ】「ユネスコスクール ESD アシストプロジェクト」

□ 第8回 ESD 国際交流プログラム 応募締切迫る！

↓

=====

■情報カレンダー■

【助成金のお知らせ】「ユネスコスクール ESD アシストプロジェクト」

日本ユネスコ協会連盟は、三菱東京 UFJ 銀行、三菱 UFJ フィナンシャル・グループのご協力のもと、ユネスコスクールが行う「ESD(持続可能な開発のための教育)」を推進する取り組みを支援しています。毎年、ユネスコスクールを対象に、1校あたり10万円を上限として、100校程度に活動助成を行なっています。2017年度「ユネスコスクール ESD アシストプロジェクト」助成金の募集を始めました。ぜひご応募お願いします。(締切:2018年1月31日 洋印有効)

詳しくは以下ページをご参照ください。

<http://www.unesco.or.jp/support/esd/index.html>

・月1回発行
(臨時号を除く)

・[読者数]
5,291件
(12月19日現在)

今後の主な主催事業日程

2018年

- | | |
|---------------|--------------------------------|
| 1月31日(水) | 内閣府による立入検査 |
| 2月23日(金) | 第4回アクサ ユネスコ協会 減災教育プログラム活動報告会 |
| 3月10日(土) | 第521回理事会 |
| 3月24-31日(土-土) | ESD国際交流プログラム(高校生インドネシアスタディツアー) |
| 3月 | 寺子屋・世界遺産事業協力者向けカンボジアスタディツアー |
| 5月19日(土) | 第522回理事会、第45回評議員会 |
| 6月16日(土) | 第523回理事会、第69回定時総会 |
| 7月7日-8日(土-日) | 日本ユネスコ運動 第74回全国大会in函館 |

その他

デロイトトーマツ コンサルティング 合同会社(DTC)による「プロボノ支援」 2017年10月1日～2018年1月31日

【DTCのCSR活動】

自らの専門性を無償で提供すること(プロボノ)を通じた社会貢献を実施。

非営利団体(NPOやNGO)に対し、無償でコンサルタントとしての専門性を提供。

- 11月の第519回理事会では他のNGOとの比較を含め日ユ協連の立ち位置について調査報告。
- 本日の第520回理事会では、ビジョン・ミッションの実現に向けた「事業運営の適正化」や「財務基盤の強化」について、より具体的な方向性について専門的知見をいただいた。